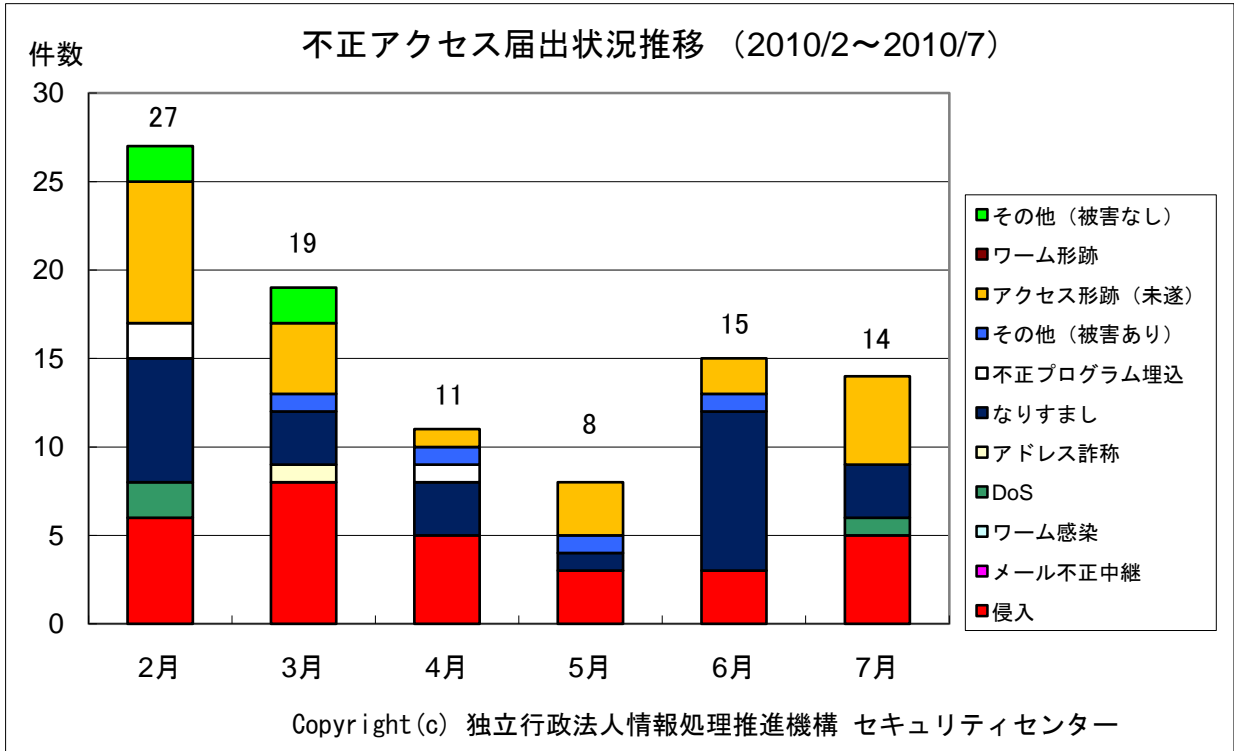


コンピュータ不正アクセスの届出状況 [2010年7月分] について

1. 不正アクセス届出の詳細

(1) 不正アクセス届出件数の月別推移



(2) 不正アクセス届出種別の月別推移

届出種別	2月	3月	4月	5月	6月	7月
侵入	6	8	5	3	3	5
メール不正中継	0	0	0	0	0	0
ワーム感染	0	0	0	0	0	0
DoS	2	0	0	0	0	1
アドレス詐称	0	1	0	0	0	0
なりすまし	7	3	3	1	9	3
不正プログラム埋込	2	0	1	0	0	0
その他(被害あり)	0	1	1	1	1	0
アクセス形跡(未遂)	8	4	1	3	2	5
ワーム形跡	0	0	0	0	0	0
その他(被害なし)	2	2	0	0	0	0
合計(件)	27	19	11	8	15	14

注) 網掛け部分は、被害があった届出種別を示しています。

(3) 届出者別件数

ユーザ別の届出件数は以下の通りです。

分類	届出件数					
	2010年7月		2010年6月(前月)		2009年7月(前年同月)	
一般法人ユーザ	4	28.6%	3	20.0%	4	28.6%
個人ユーザ	7	50.0%	11	73.3%	9	64.3%
教育・研究・公的機関	3	21.4%	1	6.7%	1	7.1%
合計(件)	14		15		14	

注) 割合の数字は小数点第二位を四捨五入していますので、合計が100%ちょうどにならない場合があります。

(4) 被害原因別件数

7月に届出されたうち被害のあったもの9件について、原因は、古いバージョン使用・パッチ未導入が1件、などでした。

原因	届出件数					
	2010年7月		2010年6月(前月)		2009年7月(前年同月)	
ID・パスワード管理不備	0	0.0%	1	7.7%	0	0.0%
古いバージョン使用・パッチ未導入	1	11.1%	0	0.0%	1	16.7%
設定不備	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
不明	7	77.8%	11	84.6%	4	66.7%
その他(DoSなど)	1	11.1%	1	7.7%	1	16.7%
合計(件)	9		13		6	

注) 割合の数字は小数点第二位を四捨五入していますので、合計が100%ちょうどにならない場合があります。

・コンピュータ不正アクセス被害の届出制度について

コンピュータ不正アクセス被害の届出制度は、経済産業省のコンピュータ不正アクセス対策基準に基づき、'96年8月にスタートした制度であり、同基準において、コンピュータ不正アクセスの被害を受けた者は、被害の拡大と再発を防ぐために必要な情報をIPAに届け出ることとされています。

IPAでは、個別に届出者への対応を行っていますが、同時に受理した届出等を基に、コンピュータ不正アクセス対策を検討しています。また受理した届出は、届出者のプライバシーを侵害することがないように配慮した上で、被害等の状況を分析し、検討結果を定期的に公表しています。

○コンピュータ不正アクセス対策基準

- ・ 通商産業省告示第362号 平成8年8月8日制定
- ・ 通商産業省告示第534号 平成9年9月24日改訂
- ・ 通商産業省告示第950号 平成12年12月28日改訂
- ・ 経済産業省告示第3号 平成16年1月5日改訂

■お問い合わせ先

IPA セキュリティセンター 加賀谷/花村/大浦
Tel:03-5978-7527 Fax:03-5978-7518
E-mail: isec-info@ipa.go.jp